

かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 17 No 4

189号

平成21年 4月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

侍ジャパン2連覇!

院長

まずは、侍ジャパン、二連覇おめでとう。ワールドベースボールクラシック(WBC)は、最近になく興奮した出来事のひとつでした。実は小学校時代は、現在のリトルリーグに当たる“少年野球大会”(いかにも昔らしい名前ですが)に出たこともある程の野球好きの少年でした。残念ながら体つきのこともあり、その後野球を続けることはありませんでした。しかし、昔取った杵柄で、野球は大好きなスポーツのひとつでした。それより何より、子どもの頃の教育のお陰で(？)、国と国との対抗になると不思議に血がたぎってくるのです。

試合前の予想では、日本はかなり苦戦を強いられるのではと思っていました。第一ラウンドでは、日本は順調なすべり出しでした。3月5日の対中国戦は、当然ながらの4対0の完封。3月7日の対韓国戦では、なんと歴史に残る14-2のワールド勝ち。前回すっかりやられたキム・グァンヒョンに対して初回からの得点。何か明るい気持ちで試合が始まりました。ところが1回裏松坂の立ち上がり、韓国に2点も取られて、思わず悪夢が蘇ったのは皆さんも同じだったと思います。ところが、今回の侍ジャパンは違っていました。不調と見えたイチローの先頭打者ヒットに始まり、回を重ねる毎に得点も増え7回ワールドゲームという大快挙を成し遂げました。気を良くして迎えた第一ラウンドの順位決定戦、当然のことながら、韓国に2連勝のつもりでテレビの前に。韓国相手の登板は、我ら地元の楽天の岩隈。韓国戦という重圧の中での、素晴らしいピッチングには目を見張るものがありました。それにしても、打てない打線、イチローの不振が人一倍目立っていました。「1点差でも負けは負け。負けたという事実が腹が立ちます。日本では僕にとって最後のゲーム。ただの韓国とのゲームだけじゃなかったの。自分にも腹が立っています」というコメントは、マウンドに韓国旗をたてたことへの不快感も含まれていたでしょう。

何はともあれ、2位通過でも第二ラウンドへ。3月15日の対キューバ戦は、なんと早朝5時の試合開始。当然のことながら、試合開始前にはテレビの前に。松坂と岩隈で、キューバを完封。イチローが5打数ノーヒットと、何か暗い感じだけが残りました。それでも、前回と比べ松坂の好調ぶりと相変わらず安定感の岩隈。本当に素晴らしい投手です。試合が終わっても、5時に起きたことへの後悔は全くありませんでした。3月17日の対韓国戦。ここまで1勝1敗。負ける訳にはいか

れずに。12時からの試合で、診療が早く終わらないかと気持ちは韓国戦へ。日本のエースのダルビッシュ登板。ところが、コントロールが定まらず、初回3失点。なんか嫌な予感が。イチローは待たしてもノーヒットで、打率は1割台へ。結果的には1対4の手痛い敗北。どうしたんだ、イチロー。試合後は取材エリアで立ち止まることもなく、「お疲れさま」のひと言だけで球場を後に。イチローの苦悩が読み取れるような状況。第2ラウンドの順位決定戦で、3月19日には4度目の対韓国戦。試合開始は、運悪くなんと日本時間の10時から。まさか休診にする訳にもいかず、もちろんワンセグで見る訳にもいかず、合間合間にテレビの前に。迷惑を掛けてごめんなさい。インフルエンザB型の大流行でほとんどテレビもみることもできずに、昼休み。戻った頃には同点の緊迫したゲーム。でもその後、8回青木から始った連打で3得点。9回までヒットの無かったイチローの二塁打でとどめを。「3連敗はできない。プライドの問題です」とイチローのコメント。なんかすっきりした試合でした。

準決勝のアメリカ戦はカットして、因縁いわく付きの韓国との決勝戦。ここまで2勝2敗の五分の星。しかし、運悪く試合開始は診療中の10時30分。今回はどうしてもということで、ワンセグを机に置いたままの診療に。またまた岩隈の好投が光りました。手に汗握るとい言葉がびつたりのシーソーゲーム。イチローは先頭打者ヒット、絶妙のバントヒットと、何か勝利の予感が。3対2で迎えた9回裏、押さえは日本のエースのダルビッシュ。ところが決勝で相手が韓国という、大きなプレッシャーの中からか同点に。悲観主義的な日本人の気質なのか、サヨナラの場面を想像してしまう。しかし、ダルビッシュの凄いところは、同点止まりで押さえきれたところ。同点になった瞬間の日本国民の気持ちは、計り知れないものがあつたと思います。10:30から始った試合のクライマックスは、どういう訳か午後の健診の時間。待合室から聞こえてくるため息。お母さん方も健診を忘れての大観戦。10回表ランナーを置いてのイチローの打席。まさか勝負に来るとは。イチローを侮った韓国チームの慢心から来た勝負。当然のことながら、追加点。さすがイチロー、やっぱりイチロー。最後はダルビッシュのガッツポーズで、試合終了。待合室で患者さん皆と喜びの拍手。久しぶりに一体感が生まれました。最後のイチローの言葉「侍ジャパンというネーミングからハードルを感じました。私アイドル、と言いながら、かわいくないやつは最低で。侍がですね、最終的に勝てなかったら、こりゃかっこつかんぞと。いう中で、自らハードルを上げて、最終的に侍にはなれたこと。大変よく思っています。ホッとしています」も印象的でした。ほんとに神が降りてきたのだと思いました。

何事も信じて努力を続ければ、必ず報われるということを学びました。診療にも生かしたいと思っています。ありがとうございます！。侍ジャパン！。そして、おめでとう！。



4月のお知らせ

- ・栄養育児相談
毎週水曜日 13:30～
栄養士担当 無料
- ・医学部学生
実習
4月10日(金)
ご協力を お願いします



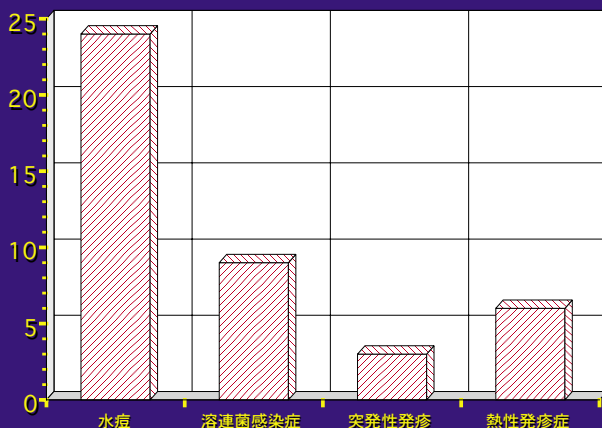
麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』

読者の広場

先月はまたまた少なめで、10通のメールを頂きました。最初は泉区の木方さんからのメールです。「先日、一日に二度も先生のところでお世話になった木方朋花の母です。あれから、先生の予測どおり！熱が下がり発疹がよりはつきり出てきたので、点滴と血液検査を2回もして大騒ぎしたわりには、どうやら突発性発疹だった...ということみたいですね(^_^;)まだ下痢は続いています。遊べる元気が出てきて回復傾向のようです！お姉ちゃんのインフルエンザの直後というタイミングと、下痢嘔吐まで伴った高熱が5日間も続き、本当に心配しました。その間、4回も先生のところへ行き、そのたびに毎回丁寧に色々な病気の可能性や説明をして頂き、心配はしても不登で帰ることはなく、いつも先生がいてくれるから「大丈夫！」という安心をもらって帰るような感じでした。看護師さんからも点滴をした翌朝には、様子はどうですか？というお電話を頂き、病院での診察だけでなく後のことまで気にかけて頂いたことにとっても感謝しています。いつも病院でもテキパキとした対応と、あたたかい優しい笑顔にほっとさせられます。よく、人が人を呼び、といいますが、かわむら先生のお人柄に惹かれて素晴らしい看護師さんやスタッフの方たちが集まっているのでしょうか。先生はただ病気を診るだけでなく、いつも人をみてくれると思っています。私が先生のところへ初めて行ったのは、いわゆるセカンドオピニオン的なものを求めてでした。子どもが病気になると親は本当に大丈夫なの？と不登でたまらないものです。病院に行ってもそれが解消されないまま、いつもモヤモヤしていました。かわむら先生のところへ行って、先生と話が来て、私はすっかり先生のファンになってしまい、それから通わせて頂いているという次第です(^-^)/これから子育て中の親子を助ける救世主として、どうか皆を見守り続けてください！先生が先週、体調があまり良くなかったようで、そのことは心配して帰りました。お忙しいとは思いますが、お身体を大切になさってくださいね！。確かにきょうだいがインフルエンザで判断が難しく、嘔吐下痢も始まって、ちょっと心配な経過でした。連日の高熱にもかかわらず、当院を信じて通ってくれたお陰です。子どもが病気の時一番大変な思いをするのはお母さんです。お母さんの不安・心配を少しでも軽くしてあげたいと思っています。心配が少し軽くなれば、子どもを見る余裕も生まれてきます。熱が続いて不安になり病院を変えると、毎回説明が違ったりして、かえって不安が大きくなることもあります。今回の病気を乗り切ったのは、お母さんの力です。本当にお疲れさまでした。最近体調を心配するメールや言葉が多くなっているような気がします。大丈夫です。体調をしっかり管理して、これからも子ども達、お母さん達のために頑張っていきます。ありがとうございました。続いては青葉区の渡辺さんからのメールです。「先生 おはようございます。渡辺笑麻の母です。先日は娘がお世話になり、ありがとうございました。(略)おかげさまで苦しそうな鼻づまりも取れてきて、ゆっくりと寝れるようになったようです。ただ周りの大人が全員風邪をひいているため、なかなか直りにくいようで。。今日でお薬がなくなるので様子を見て本日またお邪魔させていただくかもしれませんがよろしくお願ひいたします。(略)話は笑麻の話に戻りますが、先生のところにかかせていただけて本当にうれしく思っております。母の知り合いがお医者様で、小児科はかわむら先生がいいよと教えていただいたのですが、うわさどおり、やさしい看護婦さんに先生、子育て初心者の私は、先生に見ていただける度心底ほっといたしております。無知な母で今後ともご迷惑おかけすることがあるかとおもいますが、どうぞよろしくお願ひいたします。では失礼いたします。」お褒めの言葉ありがとうございました。噂どおりという言葉がすごくうれしいと思っています。噂と違ってということで落胆させる訳には生かれませんから。無知なんて言わないでください。初めての子育ては、無知から始まるものです。今迄の経験が、子育てに役立つことは限りません。赤ちゃんと一緒にお母さんも育っていくことが大切なことだと思っています。



3月の感染症の集計



水痘は先月の36人と比べて、24人と減少していますが、まだまだ多くみられています。溶連菌感染症も少し減少傾向です。グラフに示していませんが、インフルエンザは流行中で3月は183人と1月と2月の2倍です。先月と違って、ほとんどがB型(かなり大きい流行)です。下旬から、集団生活が休みに入って減少傾向です。流行は終息しそうです。相変わらず、嘔吐下痢症も多くみられています。

ゴールデンウィーク休診のお知らせ

従業員慰安と急患センター当番、在宅休日当番の代休として、**4月30日(木)～5月2日(土)**を休診とします。
従って、**4月29日～5月6日**は、お休みになります。
長期の休みで皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。薬の投与期間については十分対応しますので、遠慮なく申し出て下さい。

Hib ワクチンに関するお知らせ

12月からHibワクチンの予約を受け付けていますが、輸入量と比べて需要が多く、全国的にワクチンが足りなくなっています。

現在も予約を受け付けていますが、接種時期が未定です。皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、よろしくお願ひいたします。

編集後記

今月もWBCに燃え上がり、また字数オーバーの読みにくい新聞になりました。新聞作りの難しさを改めて感じています。最近体調が悪そうというメールや言葉が多いのですが大丈夫です。昨年から同じ年代の医師に相次いで病気が見つかっていきます。心配なので、下旬に胃と大腸の検査を行い、異常はなくホッとしました。G.W.Refreshしてきます。



K's clinic

**麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『小学校入学前にも麻しん風しん混合ワクチンを』
Ⅲ期(中学1年生相当)、Ⅳ期(高校3年生相当)も忘れずに!**